

高等学校 令和4年度（1学年用） 教科 保健体育 科目 保健

教科：保健体育科 科目：保健

単位数：1 単位

対象学年組：第1学年 1組～ 2組

使用教科書：（大修館書店 現代高等保健体育 ）

教科 保健体育 の目標：

- 【知識及び技能】 健康で安全な生活を送るために必要な知識と取り組みを理解させる
- 【思考力、判断力、表現力等】 自分自身の健康と周りの人々の健康について具体的に行動できるように行動できるようにする
- 【学びに向かう力、人間性等】 最新の知識を習得し、正しい判断と行動ができるようにする

科目 保健 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
単元の課題とその要因について、個人および社会生活や事例などと比較、分類、分析する	それぞれの単元についての理解を深め自分の生活に取り入れるべき事柄を見つけられる	それぞれの単元についての理解を深め積極的に学ぼうという姿勢。人間としての側面について思いやりを持って学習することができる

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	わが国における健康水準の変化、わが国における健康問題の変化について理解し、説明することができる。健康についての多様な考え方、健康の成り立ちとその要因について理解し、説明することができる。	健康の考え方と成り立ち 私たちの健康のすがた	【知識・技能】 健康の成り立ちとその要因について、個人および社会生活や事例などと比較、分類、分析する 【思考・判断・表現】 健康についての理解を深め自分の生活に取り入れるべき事柄を見つけられる 【主体的に学習に取り組む態度】 健康についての理解を深め自分の生活に取り入れるべき事柄を見つけられる	○	○	○	4
	健康的な食生活の重要性と意義、健康的な食生活習慣の形成について理解し、説明することができる。健康からみた運動の意義、健康づくりのための運動習慣の形成について理解し、説明することができる。がんの原因と予防と治療と回復について理解し自らの考えや生活の過ごし方を考えることができる。健康からみた休養・睡眠の意義、健康からみたよりよい休養・睡眠のとり方について理解し、説明することができる。	生活習慣病の予防と回復 がんの原因と予防 がんの治療と回復 運動・食事・休養・睡眠と健康	【知識・技能】 健康的な食生活習慣、運動習慣の形成、よりよい休養・睡眠のとり方について理解し生活改善に反映させる具体的方策を作成する 【思考・判断・表現】 生活を改善する方法を実践できるようにする【主体的に学習に取り組む態度】 自らの考えを積極的に述べたり、周囲と協力して取り組むことができる。	○	○	○	4
	喫煙の健康影響、喫煙開始の要因と依存性、日本や世界におけるたばこ対策について理解し、説明することができる。	喫煙と健康	【知識・技能】 喫煙の課題解決について理解し、自らにおいて考えることができる。 【思考・判断・表現】 それぞれの課題を発見し、問題提起ができる 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの考えを積極的に述べたり、ノート作成において丁寧にわかりやすく行えることができる。	○	○	○	3
	飲酒による健康への短期的および長期的影響、飲酒の開始要因と社会問題、飲酒による健康被害を防ぐさまざまな対策について理解し、説明することができる。	飲酒・薬物乱用と健康	【知識・技能】 飲酒・薬物乱用の課題解決についてのグループ学習 【思考・判断・表現】 それぞれの課題を発見し、問題提起ができる 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの考えを積極的に述べたり、ノート作成において丁寧にわかりやすく行えることができる。	○	○	○	3
定期考査			○	○		1	
2 学 期	精神疾患の特徴・原因・予防・回復等について理解し、自らの考えを説明することができる。	精神疾患の特徴 精神疾患の予防 精神疾患からの回復	【知識・技能】 精神疾患について、特徴・原因・予防・回復等について理解することができる 【思考・判断・表現】 それぞれの課題を発見し、問題提起ができる 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの意見や考えを積極的に述べるることができる	○	○	○	4
	感染症予防の原則、現代の感染症についての社会と個人に分けた対策について理解し、説明することができる。性感染症・エイズとは何か、性感染症・エイズについての個人と社会に分けた予防対策について理解し、説明することができる。	現代の感染症	【知識・技能】 感染症の原因と予防法について個人と社会に分けた対策について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解する 【思考・判断・表現】 感染症についての対策について、現状にはめて考えをまとめることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの考えを積極的に述べるることができる。	○	○	○	6

3 学 期	<p>感染症予防の原則、現代の感染症についての社会と個人に分けた対策について理解し、説明することができる。性感染症・エイズとは何か、性感染症・エイズについての個人と社会に分けた予防対策について理解し、説明することができる。</p>	<p>感染症の予防 性感染症・エイズとその予防</p>	<p>【知識・技能】 エイズとHIVの関係、性感染症・エイズの予防法について個人と社会に分けた対策について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解する。 【思考・判断・表現】 感染症についての対策について、現状にはめて考えをまとめることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの考えを積極的に述べたり、ノート作成において丁寧にわかりやすく行えることができる。</p>	○	○	○	5	
	<p>意思決定・行動選択について理解し、自らの考えを述べ、今後の生活に生かすことができるようにする。</p>	<p>意思決定行動選択</p>	<p>【知識・技能】 意思決定・行動選択についてそれぞれの内容を理解することができる。 【思考・判断・表現】 今後の自らの生活についてどのように生かしていくかを考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自らの考えを積極的に述べたり、ノート作成において丁寧にわかりやすく行えることができる。</p>	○	○	○	5	
							合計	35